

病院紹介と先輩からのメッセージ

水戸医療センター

・施設 PR

当院は、茨城県の中央部に位置する茨城町にあります。基幹災害拠点病院等の指定を受け、ドクターヘリの運行と3次救急医療を行う急性期病院です。

臨床工学技士の業務内容は、医療機器中央管理業務、血液浄化業務、手術室業務、心カテ・不整脈治療業務等の多岐にわたります。近年、業務拡大が進み幅広く業務に携わる事が多くなってきておりとてもやりがいを感じられる職場です。

・先輩からのメッセージ

臨床工学技士5年目の Y です。当部署では全てのスタッフがジェネラリストを目標とし、24時間オンコール体制で緊急性の高い業務にも対応出来るように日々努めています。覚えることが多く、忙しい日もありますが、スタッフ間でお互いに支えることでライフワークバランスが充実し、スキルアップも図れる良い職場だと感じています。

ぜひ一緒に働いてみませんか？



栃木医療センター

・病院 PR

当院は、二次救急指定病院、第二種感染症指定病院、地域災害拠点病院に指定された宇都宮市にある病床数 350 床の病院で、宇都宮市の北部に位置しています。長い歴史のある病院で趣のある外来棟と新しい設備の病棟があります。敷地内に大きな職員用駐車場があるので自家用車で通勤する職員も多いです。病院で救急車を所有していて、患者搬送時には臨床工学技士も救急車に同乗しています。

・先輩からのメッセージ

当院では、ME 機器管理業務や心カテを中心に幅広い業務を行っており、患者さんの転院搬送で他院へ行くこともあります。日々の業務や勉強会などを通して各診療科のスタッフと接することも多いため、様々なことを学べる環境だと思います。

また栃木県には、苺や餃子・佐野ラーメンなどの名物、日光・那須といった観光地があるので、休日も楽しんでリフレッシュできると思います。



渋川医療センター

・施設 PR

当院は平成 28 年 4 月に、西群馬病院と渋川市総合病院が統合し、開院しました。群馬県の北毛地域における拠点病院として、近接区域との疾病や病床機能ごとの連携強化を担う病院として位置づけられています。災害拠点 病院として、院内全体で災害を想定した訓練を実施しており、災害対応にも力を入れております。令和 5 年に手術支援ロボットダビンチが導入され、泌尿器科、消化器外科、呼吸器外科の手術に使用されております。

臨床工学技士業務は、医療機器中央管理、人工呼吸業務、アフレイシス業務、HCU での血液浄化業務、手術室業務を行っております。



西埼玉中央病院

・施設 PR

埼玉県西部地区所沢市に位置し、病床数 325 床 21 標榜科の二次救急病院です。医療機器管理室では臨床技術提供と医療機器管理を中心に業務を行っております。臨床工学技士法改正によって職域が拡大した麻酔アシスタントなどの手術室関連業務もチーム医療の一環として担い、臨床工学のプロフェッショナルとして地域医療に貢献しています。

また、次世代を担う臨床工学技士の育成プログラムとして、関東信越グループ関連病院へ定期的に出張派遣する実地技能教育制度を始めています。

・先輩のメッセージ

当院では私を含め臨床工学技士が 3 名在籍しています。人数が少ない分、先輩方の手厚いサポートを受けることができ、1 年目からすべての業務を経験できます。また、当院では医師の働き方改革に伴いタスクシフティングが進んでおり、麻酔アシスタントなどの業務も担い始めています。

さらに、学会や勉強会、セミナーへの参加にも積極的な職場のため、興味のある分野を追求することができます。勤務外や休日も充実しておりライフワークバランスを重要視した方におすすめです。



埼玉病院

・施設 PR

埼玉病院は、東京都と埼玉県の間境に位置し、三次救急医療を展開しており、和光市にある550床を有する病院です。臨床工学室は、15名のスタッフで業務を行っています。業務は、日本臨床工学技士会臨床工学技士基本業務指針に準じて安全に取り組んでいます。また当直業務もあり、幅広い業務知識を経験する意味からローテーションでの業務を採用しています。

・先輩からのメッセージ

臨床工学技士2年目のSです。当院の臨床工学技士は15名（男性10名、女性5名）在籍しています。1年目で様々な業務の教育機関を通し、現在はローテーションで業務を行っています。業務内では他職種との連携も取りやすくとても働きやすいです。また、特に興味のある分野や学びたい業務などは集中して業務に入れたり融通が利くため、自分自身のスキルアップにも繋がるためとても充実しています。シフト面では休みが取りやすくワークライフバランスの充実した環境だと思います。



東埼玉病院

・施設 PR

当院は、湘南新宿ラインで新宿から 40 分の埼玉県蓮田市に所在し、主にセーフティネット系の政策医療（結核やエイズ、神経・筋難病、重症心身障害者(児)に対する医療）に取り組んでいる慢性期病院です。ME 室には成人用人工呼吸器を有しており、侵襲的陽圧換気、非侵襲的陽圧換気、その他ハイフローセラピーにも対応可能となっています。

・先輩からのメッセージ

採用後 2 年目の F です。当院では臨床工学技士が 2 名体制で業務に当たっています。業務内容は人工呼吸器管理業務と院内医療機器管理業務があり日々学んでいます。当院は一度人工呼吸器を装着すると外すことが困難な進行性の疾患を持った患者が多く、24 時間人工呼吸器が 90 台近く稼働していて人工呼吸器の導入からトラブル対応まで呼吸器管理業務全般の知識をじっくりと学ぶことができる職場です。また、他職種と連携し医療安全の活動にも積極的に参加しています。



千葉医療センター

・施設 PR

当センターは「信頼される医療を築く」を理念とし、地域医療に貢献する急性期病院です。主な業務は、心カテ・ペースメーカー等の循環器領域、各種血液浄化、医療機器中央管理です。スタッフ一丸となり、信頼される CE、ワークライフバランスを考えたメリハリのある働き方を目指し、日々邁進しております。

・先輩からのメッセージ

当センターでは少人数ながらも幅広い業務を行っています。特に各業務の担当を決めず、全員がすべての業務を行えるよう日々努力しています。私は入職後すぐに心カテや 血液浄化などの臨床業務に入って知識や経験を積むことができました。近年は、脳カテの清潔介助業務も加わり、より臨床を実感できる職場となっています。また、医師や看護師、コメディカルともコミュニケーションをとる機会が多く、チーム医療を体現できる職場です。



千葉東病院

・施設 PR

当院は千葉市中央区に所在し病床数 290 床、神経難病・重症心身障害を中心に 11 の診療科を有します。臨床工学技士は血液浄化センターに所属し、導入期・維持透析患者の入院透析、外来透析、血漿交換療法、在宅透析などを行っています。また透析以外では ME 機器中央管理、人工呼吸器・セントラルモニタのラウンドを業務とし、学会発表をはじめとした学術分野にも力を入れております。

・先輩からのメッセージ

令和元年入職の T です。私は勤続 3 年目に転勤希望にて現在の病院に異動しました。

当院の臨床工学技士は 5 名(男性 4 名、女性 1 名)です。透析業務は土曜日、祭日も治療を行っているため振替を別日に取得します。そのため希望で 1 週間以上の長期休暇を取得することができ、プライベートが充実しています。学術発表や認定士の資格習得、国立病院機構内の研修などにも積極的に参加する体制があり、様々なことを学べるよい職場だと思います。



下志津病院

・施設 PR

当院は、政策医療の神経難病・重症心身障害病床を 230 床保有しており、筋ジストロフィー病棟で約 70 台、重症心身障害者病棟で約 40 台の人工呼吸器を使用しております。慢性期人工呼吸器管理業務が臨床工学技士業務の多くを占めていますので、臨床工学技士業務の中ではオリジナリティが強く創意工夫が必要です。若手技士中心に業務を行っていますが、病院にとって必要性がある業務には積極的に取り組み病院に寄与しています。

・先輩からのメッセージ

当院は、小児慢性疾患、重症心身障害児(者)・筋ジストロフィーを中心とした神経筋難病に対して臨床工学技士は人工呼吸器の定期交換や人工呼吸器の使用 midpoint 検等を行っています。地域包括医療では人工呼吸器導入の説明をご家族に行っています。

臨床工学技士は現在男性 4 名、女性 1 名で構成されており、人工呼吸器を中心とした医療機器管理、スタッフへの勉強会等を行っています。当院は、私生活とのワークバランスも取りやすく充実できる環境だと思います。また、他職種との距離が近く、アットホームな雰囲気が魅力だと思うので、みなさんもぜひ下志津病院で働きませんか。



東京医療センター

・施設 PR

「臨床工学技士は、ジェネラリストでありスペシャリストであれ」をモットーとし、血液浄化、機器管理、人工心肺を含む手術室全般、心臓カテーテル、不整脈治療等、幅広い業務を行っています。日々進化していく医療機器を安全に使用できるよう、かつ患者様が安心して医療を受けられるように高度な医療技術の提供を心掛けています。三次救急は大変ですがその分やりがいもあります。

また人材育成として、積極的な学会発表や勉強会、臨床実習の受け入れ等も行っています。

・先輩からのメッセージ

採用後 5 年目の S です。当院では、血液浄化や体外循環業務を始め幅広く業務に携わっています。そのため、様々な業務に携わる中で他職種との関わりからも、知識や技術を学ぶことができとても勉強になります。また、専門性を求められることも多く、まだ微力ですが経験や知識を活かす機会が多いので、やりがいも感じられとても充実しています。

一つの業務を極めるスペシャリスト。様々な業務をこなせるジェネラリスト。国立病院機構にはどちらを目指すにも最適な病院が多くあります。皆さんもチーム医療を担う一員として、活躍できる臨床工学技士を目指して一緒に働きましょう。



災害医療センター

・施設 PR

当院は立川広域防災基地内に位置し全国の災害医療ネットワーク施設および都道府県指定災害拠点病院の中心的役割を果たし DMAT 研修機関としても機能しています。また、北多摩西部地区で唯一の三次救急医療機関として質の高い高度急性期医療を提供しています。

臨床工学技士は 10 名が在籍し医療機器管理、人工心肺、心カテ、不整脈関連、救命、ロボット手術装置、各種血液浄化療法などの業務を担当しています。私たちは地域の皆様に安心と信頼を提供し災害時には迅速かつ的確な対応を行い平時には高度な医療技術を駆使しチーム医療に貢献しております。

・先輩からのメッセージ

平成 31 年採用の K です。当院は三次救急医療機関として救命救急センターを有しているため、緊急性の高い救命業務に携わることが多くあります。他にも急性期及び慢性期の血液浄化業務、心カテ業務、不整脈関連業務、人工心肺業務など幅広い業務に携わっています。資格習得や各種勉強会等にも積極的に参加しており、忙しくもありますが充実した日々を送れる職場です。



村山医療センター

・施設 PR

当院は東京都多摩地域北部に位置する武蔵村山市にある中規模病院です。国立病院機構の中では、骨・運動器疾患グループのリーダーとして位置づけられています。

業務内容は ME 機器管理業務、人工呼吸療法業務、手術室業務となっており、整形外科とリハビリテーション科が多い病院なのでゆったりとした環境で仕事をすることができます。

・先輩からのメッセージ

令和 3 年より勤務している E です。当院は 2 名の臨床工学技士が在籍しており、手術室業務、機器管理業務を中心に協力して業務を行っています。骨・運動器疾患、特に脊椎治療に特化した施設であり、脊椎手術中の運動誘発電位(MEP)測定、慢性疼痛に対する脊髄刺激療法(SCS)、脊髄損傷による呼吸不全に対する横隔膜ペーシング等、他施設ではあまり経験できない業務に携わることができます。



横浜医療センター

・施設PR

横浜市南西部地域中核病院として救命救急医療や災害医療等、急性期医療及び高度専門医療を中心とした病院です。当部門では24時間院内常駐の当直体制を整えています。18名の臨床工学技士が人工心肺や心血管カテーテル治療、集中治療、血液浄化等、幅広く業務を展開しており年間約11,000件以上の臨床技術業務を行っています。さらに、生命維持管理装置を中心とした医療機器の保守管理業務は、年間約22,000件にも上ります。

一方、ワークライフバランスはととても重視しており、オンオフのメリハリはしっかりしています。誰もが休暇を取得しやすい環境作りに努めており、湘南・鎌倉や横浜中心部まで約30分の立地も相まって充実した休日を過ごすこともできます。

・先輩からのメッセージ

採用3年目のTです。当院の臨床工学技士は18名（女性4名）在籍しており、ローテーションで業務を行っています。

人工心肺業務や不整脈治療業務、心血管カテーテル業務、血液浄化業務、集中治療業務など多岐に渡る分野に携わり、三次救急医療機関として緊急性の高い業務に携わることも多くあります。また、昨年度より当直勤務が始まり臨床工学技士が24時間院内に常勤することができ、緊急時や夜間のトラブルにも迅速に対応することが可能となりました。

国立病院機構は母体の大きい組織のため、様々な制度が確立されており、女性技士としてもとても働きやすい環境です。



箱根病院

・施設 PR

箱根病院は神奈川県小田原市に所在しており、病床数199床、最寄駅から徒歩2分と近い中、緑に囲まれた自然豊かな場所にあります。神経難病患者が中心に入院している病院になります。中でも人工呼吸器の使用患者が半数以上います。

・先輩からのメッセージ

当院では臨床工学技士は2名体制で、主に人工呼吸器を中心とした機器管理業務を行っています。神経筋難病医療センターとして、人工呼吸器は80台ほど稼働しており、導入やトラブル対応など、人工呼吸器に関する幅広い業務に携わることができます。

臨床工学技士は少人数ではありますが、専門的な知識や経験を積みながら、休日もしっかり休むことができるワークライフバランスのとれた職場となっています。



まつもと医療センター

・施設PR

当院は「治す医療から支える医療まで」を目標に掲げ、急性期および慢性期医療に加え結核、重症心身障害、神経・筋疾患といったセーフティネット系医療まで幅広く対応するケアミックス型の地域医療支援病院です。人工呼吸器管理を中心に院内で幅広く業務を行っていますが、来年度はさらに内視鏡業務とペースメーカー外来業務に取り組んでいきたいと思っています。

見学だけでも結構ですので、ご興味のある方はいつでもご連絡ください。お待ちしております。

・先輩からのメッセージ

当院の臨床工学技士は現在、常勤4名です。日常業務はME 機器管理、血液浄化、呼吸器管理、手術室業務、ペースメーカー外来等を行っています。また、今後は内視鏡業務も新たに加え、ペースメーカー業務に力を入れたいと思っています。これらの業務を全員が同じレベルで行えるようにと、先輩からは幅広い知識と技術を手厚く指導してもらえる環境が整っています。

他職種との関わりも多く、病院全体がアットホームな雰囲気が魅力の職場です。

